

バラハウス巡回 生産者意見交換

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA伊勢バラ部会の部会員9人は8月中旬、バラのハウスを巡回した。生産者間で意見交換し、栽培技術を共有することで、品質向上を図る目的。

巡回では、部会員らがお互いのハウスを回



り生育状況を確認した。巡回には同JA担当者、県中央農業改良普及センターの担当者、市場担当者も同行。巡回後、販売会議を開催し、栽培品種の構成などについて市場関係者と意見を交わした。

同JAの担当者は「夏の高温で品質と収量に不安もあるがハウスの状態は良かった。他の部会員のハウスを視察することで、良いところを積極的に取り入れ、品質向上を図ってほしい」と話した。

同部会では、秋以降のブライダル需要などに対応するため、市場担当者と連絡を取りながら有利販売に努めていく。

ハウスを巡回し、生育を確認する生産者ら